

なごや通信

第三十六号 平成二十四年八月
日本会議 名古屋支部 事務局
052-1763-4588

日本会議 全国キャラバン隊 来県

今年も、日本会議本部から全国キャラバン隊が来県されます。全国キャラバン隊とは、尖閣諸島や女性宮家問題などの喫緊の諸問題に対する日本会議としての取り組み方向性を会員にご説明する為に全国を巡回するチームです。全国キャラバン隊をお迎えして、左記地域におきまして、地区集会を開催いたします。併せて、会員相互の懇親を深める機会に致したく存じます。是非ご参集くださいませようご案内申し上げます。

●全国キャラバン隊を迎えて 豊橋地区集会
日時：八月七日（火）午後二時開会～四時閉会

会場：豊橋市民センター五階、大会議室 豊橋市松葉町二一六三三
JR豊橋駅東口から徒歩七分、(0532)5615141
備考：どちらにお住まいの方でもご参加頂けますが、豊橋市及び田原市在住の会員さんには郵便でもご案内を差し上げます。会費は無料。質疑応答あり政界の最新情報も聞けます。

街頭活動：集会終了後の午後五時から一時間、全国キャラバン隊隊員の皆さんと街頭遊説を豊橋駅前で行います。（希望者のみ）

●全国キャラバン隊を迎えて 名古屋地区集会
日時：八月八日（水）午後三時開会～五時閉会
会場：アパホテル名古屋錦十一階ビルゴ（名古屋・栄）
備考：会費は無料。質疑応答あり政界の最新情報も聞けます。

街頭活動：集会開催前の午前十一時から一時間、全国キャラバン隊隊員の皆さんと街頭遊説を名古屋駅ロータリー前で行います。（希望者のみ）

報告・第四回真正保守連続フォーラム

去る六月三十日、真正保守政権を構想する連続フォーラム第四回が、ウインクあいちにて開催された。「門脇朝秀先生と台湾の山の民を巡る」のテーマで、門脇朝秀氏・西村真悟氏・三宅博氏の三名による講演と対談が行われた。当日の来場者は百三十名で、会場はほぼ満席の盛況となった。今回の企画は、本年四月に門脇朝秀氏を団長に、西村氏、三宅氏が随行された台湾訪問の報告会を開くことが動機となった。この訪問団に、はしな

くも、日本会議愛知スタッフが参加したこともあり、この感動的な体験を広く伝えたいとの願いから企画されたものである。門脇氏は戦前、陸軍特務機関員として活躍。特に満州からの民間人引き揚げに尽力され、二十五万人の命を救った方である。戦後は、日中国交樹立の引き換えに、日台断交となったことを深く憂慮され、台湾に残った旧日本兵の方々との交流に生涯を傾けられた方である。西村氏はこの旅を次のように回想されている。「これが最後だと度々言われる百歳の門脇朝秀さんに導かれた台湾東海岸沿いの旅は、今までのどの旅より感慨深い旅となった。何故ならこの度の旅は、日本を発見する旅であり、日本を確認する旅であり、日本を愛し誇りに思う旅であったからである」今尚、台湾には高砂義勇隊として南方戦線で戦った方々が元気に生きていらっしやる。その方々は一樣に日本兵として戦ったことを誇りとしておられ、天皇陛下に忠義の心を守り続けておられるのだった。ここにこそ、真の日本人の姿が残っていたことを、訪問団は強く感じたのだ。今、中国の覇権的野望は着々とアジア全体に広がっている。台湾がもし中国の政治宣伝の通りに、中国に併呑されるような事態が起きた場合、日本は台湾ならびに台湾人と戦火を交える運命にある。即ち、同胞相討つ事態が生ずるのである。と西村氏は喝破された。決してそのようなことをさせてはならない。真正保守政権とはまさに日本の国家戦略を打ち立てる政権である。そしてその具体的目標は中国を打倒し解体せしめることであると結ばれた。

（文責：日本会議愛知本部 服部守孝）

「案内・愛知竹田研究会」

「古事記編纂千三百年を迎えて『古事記』連続講座」
日時：〇月〇日（日）午後一時半開場・二時開会～四時半閉会
会場：アパホテル名古屋錦・十一階 電話052-953-5111
会費：二千元（初参加者と学生は無料）事前に申し込みが必要です。
懇親会：四千五百円（希望者のみ、竹田恒泰先生と親しく懇談できます）
申込先：愛知竹田研究会・090-6466-1592（服部）

●愛知県護国神社清掃奉仕予定 毎月の第一日曜です

次回は、八月五日午前七時開始、八時終了です。是非ご参加ください。尚、九月からは八時開始、九時終了です。九月二日、十月七日を予定、軍手持参下さい。小雨なら社屋の木枠拭き掃除しますので雑巾持参下さい。大雨は中止です。

●「日本の息吹」を「つむぎ」購読下さり、誠にありがとうございます。引き続き「継続」下さいますようお願いいたします。